

---

# 墓穴

じかん

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

墓穴

### 【著者名】

じかん

### 【あらすじ】

女性を殺害した男の結末は・・・。

よし。この位の深さがあれば十分だろつ。男は自らうなづいた。穴掘りも手間の掛かる事だな。たっぷりと汗が流れいるので、何だか気持ちが悪い。実に不愉快だつた

女の死体を引き摺り、思ったより重く感じたまま、穴へと転がし落とした。穴の周りに出来た、掘った時に出来た山にスコップを入れては、女に土を被せられた。女に対して殺意が芽生えてから、たっぷりと何日も時間を費やし、女を殺す準備をして、殺す前に死体を埋める場所を探したが、なかなか都合の良い所が無かつた。同時に、昼間にするか、夜にするかも迷つたが、昼間に埋める事にした。何回か通つた所にしようと決めていたので、昼夜を問わず念入りに下見をした。車の通行量、人気の有無などに想いを走らせて、ひたすら探し、そして見つけた。更にその後の事も。全部の土を被せ終え、少し離れて眺めて見て、周りの景色と比べて違和感があるのは仕方ない。

そう思つて見ていたら、女の死体を覆つた土から暗い灰色のような霧状のものがもくもくと現れて、生臭い匂いが鼻についた。驚いて見ていたら、その形相は殺した女になつた。目はつり上がり、口は左右に裂けて牙が睨んでいる。と見ていたら、一瞬の間に男の口に、女は飛び込み入り、男の身体は瞬時に膨張し、破裂した。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n5193v/>

---

墓穴

2011年10月8日20時11分発行